



高槻市議会議員

高槻から大阪へ新風を！

田村のり子

—高槻さくらフォーラム—

発行者：高槻市議会議員 田村規子
事務所：高槻市梶原 1-10-6
TEL684-2220 FAX669-7588

初春

平成 31 年

市民の生命と財産を守る

— 一般 質 問

災害に強いまちづくり、ひとづくり 両面の取り組みを！

災害時の避難所運営と方面隊の編成について
ただしたところ、行政主体の運営は困難であり、
地域の協力が不可欠という認識で、市民避難訓練
などを実施してきた。しかし大阪北部地震におい
ては、行政と地域との共通認識が不十分であった

ため、十分な協力が得られなかったとのこと。災
害発生時に、地域への協力の呼びかけのためにも、
今後方面隊の編成について検討を行っていくと
答弁があった。

高槻市内の淀川や芥川等の河川整備・治水対策、国や大阪府と一体的に！

淀川の改修は、番田地区と柱本地区の堤防強
化対策を平成 32 年度の完成を目途に国が整備
中で、この完成で本市域の淀川堤防強化対策は全
て完了するとのこと。芥川はかさ上げなどの堤防

補強を、東檜尾川は河道改修を、また、平成 33
年度には、安威川ダムの堤体が完成する予定で、
本市南西部の洪水リスクが大きく軽減するなど、
大阪府が事業を進めているとのこと。

災害時の水道水供給のため、各地域に応急給水栓の設置と

市民が運用できる市民協働の体制づくりの推進を！

本市の水道事業の水源について、災害時にお
ける考え方をただしたところ、淀川を水源とする
大阪広域水道企業団からの受水が約 67%、深井
戸を水源とする自己水が約 33%と、複数の水源

を維持している。淀川だけを水源とせず比較的安
定した水質を維持できる深井戸水源である自己
水を維持することは、危機管理上の観点からも重
要と考えると答弁があった。

田村のり子ホームページ(<http://taratta.com>)、フェイスブック、アメブロもご覧下さい